

海洋科学科 海洋航海コース

(定員20名)
— マリン校舎 —

海について学び
船について学び
漁業について学ぶ

専門的な「海・船・魚」の
知識と技術を学べる

— 将来の夢 —



● 出港式



生徒が校長に謝辞を述べようとしているところです。この時の生徒達は引き締まった良い表情をしています。

● 甲板実習



熊本丸の乗組員の指導により、ウインチの操作やロープワークなどを学び、船乗りとしての基礎・基本を体で覚えます。

● 夜間当直(操舵訓練)

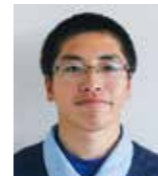


夜間は他の船舶の状態を灯火で判断しなければなりません。生徒はその灯火を見逃さないよう、真剣に学んでいます。



松寺 飛和 さん
錦中出身

授業では、船舶職員に必要とされる知識と技術を学びます。実習では、小型船を操船して漁場に行きタイラバやジギングを行なっています。実習船熊本丸の実習では船舶運航や漁業の技術について体験的に学んでいます。卒業後は四級海技士(航海)の国家資格を使い、海運業や漁業の担い手を目指すことができます。



令和4年度
卒業生
西田 卓矢 さん
(牛深中)
就職先/
五和海運

今はまず仕事の流れを覚えることを第一に考え行動しています。メモを取り、分からないことは上司に必ず聞き、アドバイスをいただきながら頑張っています。目標は船長として船を動かすことです。給料もやりがいの一つですが、精神的にも体力的にもきついとき、自分を支えるやりがいは何かをしっかりと考えて職業を選んでください。

● 操船実習



小型船舶を操縦して離着岸、人命救助などの訓練を行い、より実践的な知識と技術を身につけています。

● 漁獲調査



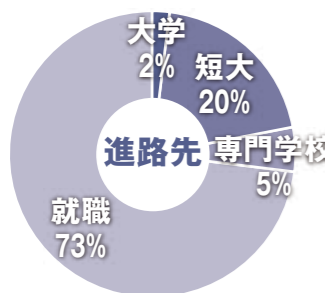
魚群探知機で漁場を探索し、タイラバやジギング、エギングなど様々な漁法を試して調査研究をしています。

● カッター操練



大型船に搭載されている救命艇を漕ぐ実習で、漕ぎ手全員で息を合わせることがとても大切です。

卒業後の進路に関する情報

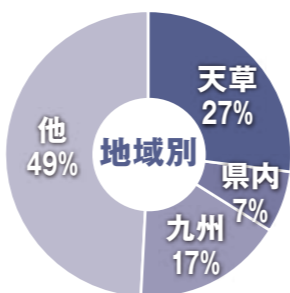


— 進学先 —

水産大学校海洋生産管理学科
国立清水海上技術短期大学校
国立波方海上技術短期大学校
国立宮古海上技術短期大学校 など

— 就職先 —

水産庁、商船三井フェリー
共同船舶、芝海運
五和海運、海上自衛隊
水産研究・教育機構 など



海洋航海コース・授業に関する情報

— 資格取得 —

- ・四級海技士(航海)筆記試験免除
- ・三級海技士(航海)筆記試験
- ・海技免許講習
- ・一級小型船舶操縦士
- ・二級海上特殊無線技士

1年

<教科の割合>

2年

普通
教科

専門
教科

3年

45.5%

54.5%



航海コースの1日



1 時間目 (8:50~9:40)



2 時間目 (9:50~10:40)



3 時間目 (10:50~11:40)



4 時間目 (11:50~12:40)



5 時間目 (12:40~13:25)



6 時間目 (13:45~14:35)



7 時間目 (14:45~15:35)



8 時間目 (15:50~)